放課後等デイサービス　自己評価表　　【かなやの里療護園　職員用】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点等 |
| **環境・体制整備** | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 6 | 　4 | 0 | ・改修中 |
| ② | 職員の配置数は適切であるか | 1 | 4 | 5 | ・基準の配置は出来ているが、特性に合わせたきめ細やかな対応を行うにはもう少し職員数がいるといい。・人員の確保が難しい。足りないことが多い。・一人になる時にお迎えが来ると困ることがある。・時間帯や活動内容によっては人員が足りない時がある。声を掛け合いながら安全に配慮する。 |
| ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 3 | 6 | 1 |  |
| **業務改善** | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか　　　　　　　　　　　　　　　　　※１ | 3 | 7 | 0 |  |
| ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 6 | 4 | 0 | ・わからない |
| ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の広報やホームページ等で公開しているか | 6 | 4 | 0 | ・わからない |
| ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 0 | 6 | 4 | ・予定していたが、コロナ禍で実施できなかった。・第三者評価してもらっているのかわからない。 |
| ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 5 | 5 | 0 | ・コロナ禍のため、研修参加が積極的にできない状況。 |
| **適切な支援の提供** | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※２、３ | 7 | 3 | 0 | ・モニタリング以外での普段の会話などからニーズが上がってくることもあるので、聞き取った情報をミーティングや会議等で上げてもらっている。 |
| ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※４ | 8 | 2 | 0 |  |
| ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 7 | 3 | 0 | ・活動予定を月ごとにかく職員が立案しており、様々なアイデアが出ていてよいと思う。・参画はしていない |
| ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 5 | 5 | 0 | ・参画はしていない |
| ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 5 | 5 | 0 | ・参画はしていない |
| ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 6 | 4 | 0 |  |
| ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 6 | 4 | 0 | ・時差出勤や兼務のため、前後のミーティングが難しい時がある。朝のミーティングは確実に行っていき、出れない人については出た人が伝えていく。 |
| ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか | 3 | 5 | 2 |  |
| ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 8 | 1 | 1 |  |
| ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している | 9 | 1 | 0 | ・参画はしていない |
| ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか　　　　※５ | 6 | 4 | 0 |  |
| **関係機関や保護者との連携** | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか　　　　　※６ | 8 | 2 | 0 | ・基本的には児発管が出席しているが、会議の内容等は共有している。 |
|  | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 8 | 2 | 0 |  |
|  | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 9 | 1 | 0 |  |
|  | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか※７ | 8 | 2 | 0 |  |
|  | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 7 | 3 | 0 | ・移行する生活介護への情報提供を行っている。 |
|  | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 5 | 4 | 1 | ・次年度は発達支援センターへの見学を行い、療育への理解を深めていきたい。・参画はしていない |
|  | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 1 | 4 | 5 | ・機会がない。・コロナ禍もあり交流が難しい。 |
|  | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 0 | 8 | 2 |  |
|  | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 8 | 2 | 0 |  |
|  | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか | 0 | 6 | 4 | ・保護者のかかわりはペアレント・トレーニングが出来るところまで踏み込めない。・コロナ禍もあり、未実施 |
| **保護者への説明責任等** |  | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 5 | 4 | 1 |  |
|  | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 5 | 5 | 0 |  |
|  | 保護者同士の連携を支援しているか | 0 | 8 | 2 | ・行えていない。 |
|  | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 7 | 3 | 0 |  |
|  | 定期的に広報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 7 | 3 | 0 | ・３か月に１回活動の様子などを発行している。 |
|  | 個人情報に十分注意しているか | 9 | 1 | 0 |  |
|  | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 7 | 3 | 0 |  |
|  | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 0 | 6 | 4 | ・コロナ禍で難しい |
| **日常時等の対応** |  | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 5 | 5 | 0 | ・契約の際にお伝えしているが、普段見て頂く機会がないので、放デイに必要な部分をピックアップして掲示していきたい。 |
|  | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 8 | 2 | 0 | ・月１回訓練をおこなっている。・今年度ヘルメットを購入した。訓練の際に積極的に使用していきたい。 |
|  | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 7 | 3 | 0 |  |
|  | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 8 | 2 | 0. |  |
|  | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 6 | 4 | 0 | ・現在対象者はいないが、対象者がいた場合はそのように対応したい。 |
|  | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 7 | 2 | 1 | ・職員室・事務所にファイリングされているが、見にくいため見やすい方法を検討。 |